

第 26 回 千葉大学予防医学センター市民講座

出生コホート調査における化学物質測定の実況

平成 29 年 3 月 4 日 (土) 13:30 開場 14:00 開演 → 16:00 閉演

千葉大学予防医学センターは複数の出生コホート調査に基づき、子供の身体、精神発達と化学物質曝露の関係について研究を進めています。今回の市民講座では、小児の発達への影響解明を目的としたコホート調査の現状や、化学物質曝露との関係、また、その測定手法について説明する予定です。

講演
1

血清中における残留性有機汚染物質の測定高度化について

江口 哲史：千葉大学予防医学センター助教

講演
2

エコチル調査千葉ユニットセンターのデータからわかったこと
- 産前・産後の母親の喫煙状況について -

山本 緑：千葉大学予防医学センター特任助教

講演
3

世界のコホート調査とWHOの役割

戸高 恵美子：千葉大学予防医学センター教授

講演
4

環境と子供の健康について " コホート調査の必要性 "

森 千里：千葉大学大学院医学研究院環境生命医学教授

プログラム

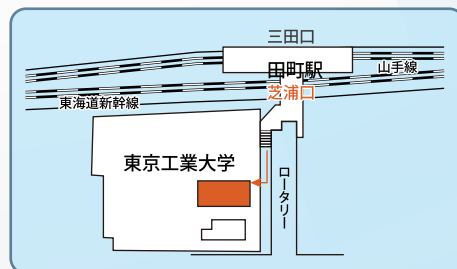
13:30 開場
14:00 開会のあいさつ
14:05 講演 1：江口 哲史（千葉大学助教）
14:25 講演 2：山本 緑（千葉大学特任助教）
14:45 *** 休憩 ***
15:00 講演 3：戸高 恵美子（千葉大学教授）
15:25 講演 4：森 千里（千葉大学教授）
15:50 質疑応答
15:55 閉会のあいさつ

参加

定員：100 名
参加費：無料
申込：事前申し込み不要

会場

キャンパス・イノベーションセンター東京
1F 国際会議室
(東京都港区芝浦 3-3-6)
JR 田町駅芝浦口から右方向の階段をおりてすぐ
東京工業大学附属科学技術高等学校正門のとなり



主催：千葉大学予防医学センター

共催：NPO 次世代環境健康学センター

問合せ：043-226-2017（千葉大学予防医学センター）